

## 閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和2年12月11日（金） 10：00～10：10

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：菅 義 偉 内閣総理大臣  
麻 生 太 郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）  
武 田 良 太 国務大臣（総務大臣）  
上 川 陽 子 国務大臣（法務大臣）  
萩生田 光 一 国務大臣（文部科学大臣）  
田 村 憲 久 国務大臣（厚生労働大臣）  
野 上 浩太郎 国務大臣（農林水産大臣）  
梶 山 弘 志 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）  
赤 羽 一 嘉 国務大臣（国土交通大臣）  
小 泉 進次郎 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）  
岸 信 夫 国務大臣（防衛大臣）  
加 藤 勝 信 国務大臣（内閣官房長官）  
平 沢 勝 栄 国務大臣（復興大臣）  
小此木 八 郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）  
河 野 太 郎 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
坂 本 哲 志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
西 村 康 稔 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
平 井 卓 也 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
橋 本 聖 子 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）  
井 上 信 治 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
欠 席 者：茂 木 敏 充 国務大臣（外務大臣）  
陪 席 者：坂 井 学 内閣官房副長官  
岡 田 直 樹 内閣官房副長官  
杉 田 和 博 内閣官房副長官  
近 藤 正 春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 6件
- 国会提出案件 28件
- 政令 4件
- 人事 2件

いずれも，案件表のとおり，決定となった。

議事内容：

○加藤国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、坂井副長官から御説明申し上げます。

○坂井内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、小此木大臣から御発言があります。

次に、「中東地域における日本関係船舶の安全確保に関する政府の取組」について、御決定をお願いいたします。本件は、中東地域における平和と安定及び日本関係船舶の安全確保のために我が国独自の取組として行っている自衛隊による活動期間を令和3年12月26日まで1年間延長等するものであります。

次に、予備費の使用について、御決定をお願いいたします。本件は、新型コロナウイルス感染症に係る現下の状況に鑑み、ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業に必要な経費外1件に、約3,856億円を一般会計新型コロナウイルス感染症対策予備費から、漁業収入安定対策事業に必要な経費に約276億6千万円を一般会計予備費から、それぞれ使用するものであります。

次に、「ミャンマー国」及び「インドネシア国」駐日特命全権大使の接受に御裁可を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、12月17日、信任状捧呈の予定であります。

次に、「破綻金融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告」について、御決定をお願いいたします。本件は、金融再生法に基づき、令和2年度上期の破綻金融機関の処理状況等について、国会に報告するものであります。

次に、「東日本大震災からの復興の状況に関する報告」について、御決定をお願いいたします。本件は、東日本大震災復興基本法に基づき、国会に報告するものであります。本件につきましては、後程、復興大臣から御発言があります。

次に、日本銀行の「通貨及び金融の調節に関する報告書」について、御決定をお願いいたします。本件は、日本銀行法に基づき、令和2年度上期の経済・金融情勢やこれを踏まえて実施された金融政策運営等の状況に関する報告書を、国会に提出するものであります。

次に、質問主意書に対する答弁書25件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、政令4件について、御決定をお願いいたします。まず、「割賦販売法の一部改正法の施行期日令」は、同改正法の施行期日を令和3年4月1日とするものであり、「同法施行令の一部を改正する政令」は、少額の分割後払いサービスの限度額の上限を10万円とするとともに、当該サービス提供事業者が契約の解除等をする場合の催告に係る期間を7日とする等の措置を講ずるものであります。

次に、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令の一部を改正する政令」は、捕獲、譲渡し等が禁止されている国内希少野生動植物種に、アカモズ等39種の動植物を追加する等の改正を行うものであります。

次に、「自衛隊法施行令の一部を改正する政令」は、人材の一層の有効活用を図る

等のため、1佐以下3佐以上の階級の自衛官の定年を1年引き上げるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、防衛省人事といたしまして、お手元に配布しております資料のとおり承認することについて、御決定をお願いいたします。その主な内容は、横須賀地方総監杉本孝幸が退官し、その後任に、呉地方総監酒井良を充てるものであります。

次に、東京大学名誉教授小柴昌俊を正三位に叙するもの外164名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。なお、歌舞伎俳優坂田藤十郎、本名林宏太郎を従三位に叙するものがあります。

次に、件名外案件について、申し上げます。「無償資金協力に係る取極の締結」について、御決定をお願いいたします。本件は、我が国と相手国政府との間で実質的な合意をみた無償資金協力を取りまとめたもので、17か国、8機関に対する計36件、総額約294億円の贈与等を行うものであります。個々の案件につきまして、相手国政府との書簡交換までそれぞれ不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。なお、締結状況は適宜取りまとめ、別途、閣議に御報告することといたします。

○加藤国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、小此木大臣。

○小此木国務大臣：今後、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、国土強靱化を加速化、深化していくため、取組を進めて参りたいと考えております。閣僚各位におかれましては、引き続き御協力をよろしくをお願いいたします。

○加藤国務大臣：次に、復興大臣。

○平沢国務大臣：東日本大震災からの復興の状況に関する報告について御説明申し上げます。本報告は、東日本大震災復興基本法の規定に基づき、毎年、東日本大震災からの復興の状況を取りまとめ、国会に提出するものであります。地震・津波被災地域においては、住まいの復興・まちづくりはおおむね完了するなど、復興の総仕上げの段階に入っています。福島は、帰還困難区域を除く全ての地域の避難指示の解除が実現し、帰還困難区域の一部でも避難指示が先行解除されるなど、復興・再生が本格的に始まっています。現場主義に徹し、被災者に寄り添いつつ、東日本大震災の被災地の復興に向けて全力で取り組んでまいりますので、関係府省庁の引き続きの御協力をお願いします。

○加藤国務大臣：次に、私から、この機会に令和2年度第3次補正予算及び令和3年度予算編成について申し上げたいと思います。12月15日に令和2年度第3次補正予算の概算閣議、12月17日に大臣折衝、12月18日に令和3年度政府経済見通しの閣議了解、12月21日に令和3年度予算の概算閣議を予定しておりますので、各閣僚におかれましては、改めて御理解と御協力をお願いいたします。

これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。まず、河野大臣。

○河野国務大臣：12月9日に行政改革推進会議を開催し、お手元の資料のとおり、「秋の年次公開検証」の指摘事項等を取りまとめました。この指摘事項等への各府

省の対応については、行政改革推進会議においてフォローアップしてまいります。各大臣におかれては、取りまとめた指摘事項等を来年度予算や事業の改善に的確に反映していただきますようお願いいたします。その際、看板の掛け替えといった誤解などを招くことのないよう、改善内容について、国民に対する説明責任をしっかりと果たしていただくようお願いいたします。また、指摘事項等を踏まえ、基金については、各府省において、早急に再点検を実施し、余剰資金は国庫返納していただくようお願いいたします。

○加藤国務大臣：次に、財務大臣。

○麻生国務大臣：今回の取りまとめについては、有識者の方々から、予算の重点化・効率化を進める上で非常に有益な御指摘を頂いたものと考えております。また、PDCAサイクルの徹底という観点から、各大臣がしっかりとこの取りまとめ結果を受け止め、リーダーシップを発揮して見直しを進めていただくことが重要と考えております。財務省としても、行政改革推進本部と連携し、今回の取りまとめで指摘された事項について、各府省と共に検討を行い、その結果を令和3年度予算にしっかりと反映させ、予算の重点化・効率化を進めていきたいと考えております。

○加藤国務大臣：ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣議案件 〔 令和2年 〕 (金)  
12月11日

## ◎一般案件

- 資料あり  
資あり
- 防災・減災，国土強靱化のための5か年加速化対策について（決定）（内閣官房）
  - 〃 ○ 中東地域における日本関係船舶の安全確保に関する政府の取組に関する閣議決定の変更について（決定）（内閣官房・外務・防衛省）
  - 〃 ○ 令和2年度一般会計新型コロナウイルス感染症対策予備費使用（2件）について（決定）（財務省）
  - 〃 ○ 令和2年度一般会計予備費使用について（決定）（同上）
- 資料なし  
資なし
- ☆ ミャンマー国特命全権大使ソー・ハン外1名の接待について（決定）（外務省）

## ◎国会提出案件

- 資料あり  
資あり
- 破綻金融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告について（決定）（金融庁・財務省）
  - 〃 ○ 東日本大震災からの復興の状況に関する報告について（決定）（復興庁）
  - 〃 ○ 日本銀行の「通貨及び金融の調節に関する報告書」について（決定）（財務省）
- 〃 ○ {
1. 衆議院議員中谷一馬（立民）提出政権による事実と異なる答弁（いわゆる虚偽答弁）に関する質問に対する答弁書について（決定）（内閣官房）
  1. 衆議院議員中谷一馬（立民）提出「Skype」「Microsoft Teams」「Google Meet」「V-CUBE」など「Webex」「Zoom」以外のWeb会議システムを利用した国会議員レクに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 参議院議員勝部賢志（立憲）提出「明治日本の産業革命遺産」の第42回世界遺産委員会決議の勧告に関する質問に対する答弁書について（決定）（内閣官房）
1. 衆議院議員早稻田夕季（立民）提出横浜市と神奈川県地震被害想定の違いによる震災対策における格差と、県によるその調整に関する質問に対する答弁書について（決定）（内閣府本府）
1. 衆議院議員山本和嘉子（立民）提出「二兎でなく三兎を追う」厳しい戦いを強いられる今後の我が国の財政運営に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員柿沢未途（立民）提出アンチドローン対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（総務省）
1. 衆議院議員阿部知子（立民）提出「生殖補助医療の提供等及びこれにより出生した子の親子関係に関する民法の特例に関する法律案」の成立後の施策に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）
1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出ジャパン・ハウスの成果に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 衆議院議員古本伸一郎（立民）提出新型コロナウイルス感染症対策の財源に関する質問に対する答弁書について（決定）（財務省）
1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出令和元年度決算検査報告等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員櫻井周（立民）提出教員による児童生徒に対するわいせつ行為の実態把握に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員石川香織（立民）提出日本脳炎ワクチンによる新型コロナウイルス感染症の重症化予防効果等に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）

1. 衆議院議員城井崇（立民）提出建設業における墜落・転落災害の防止に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員山井和則（立民）提出お茶の効用と生産者支援等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員平山佐知子（無所属）提出ゲーム障害に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員柿沢未途（立民）提出JRAの売上の新型コロナウイルス感染症対策への充当に関する質問に対する答弁書について（決定）（農林水産省）
1. 衆議院議員山本和嘉子（立民）提出原子力安全協定における周辺自治体間の権限格差解消のための法整備に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員城井崇（立民）提出北九州空港の3000メートル級滑走路の早期事業化に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員城井崇（立民）提出空き家の活用や放置予防の促進に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員奥野総一郎（立民）提出中小河川の浸水想定区域未指定の問題に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員山井和則（立民）提出Go To トラベル事業と新型コロナウイルス感染拡大の因果関係等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員中谷一馬（立民）提出特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律及び特定複合観光施設区域整備法の廃止に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員中谷一馬（立民）提出菅義偉内閣総理大臣のお膝元である横浜市においてカジノを含む統合型リゾート施設（IR）誘致についての住民投票に関する条例を請求するための署名が20万筆集まったことについての見解に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 参議院議員浜田聡（みん）提出環境事務次官による炭素税への言及が政治的行為に当たるかの見解に関する質問に対する答弁書について（決定）（環境省）
1. 衆議院議員宮川伸（立民）提出戦闘機F15改修費の予算化見送りに関する質問に対する答弁書について（決定）（防衛省）

#### ◎政 令

資料あり

- 割賦販売法の一部を改正する法律の施行期日を定める政令（決定）（経済産業省）
- 〃 ○割賦販売法施行令の一部を改正する政令（決定）（経済産業省・消費者庁）
- 〃 ○絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令の一部を改正する政令（決定）（環境・農林水産省）
- 〃 ○自衛隊法施行令の一部を改正する政令（決定）（防衛省）

#### ◎人 事

資料あり

- 各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得ることについて（決定）
- 〃 ○東京大学名誉教授小柴昌俊外164名の叙位又は叙勲について（決定）

[○署名あり ☆署名なし]



件名外案件

〔令和2年  
12月11日〕（金）

◎一般案件

資料なし ○無償資金協力に係る取極の締結（令和2年度第7  
次取りまとめ分）等について（決定）（外務省）

〔○署名あり ☆署名なし〕